1ページ全体を表示

ホームページ http://www.shinjuku-shinbun.co.jp

週刊 新宿區新聞
THE SHINJUKU-KU SHINBUN

4月15日 社章
2012年（日曜日）
（第1856号）

発行所 株式会社新宿区新聞社
編集・発行人 喜田 勇
新宿区西新宿7－7－25 ワコーレ新宿第2ビル

購読料6ヵ月4,000円、毎月5の日発行、創刊59周年 ☎3369－6195 FAX3369－0759 （昭和33年12月4日第3種郵便物認可）

病院の「耐震化」進む！

新宿・渋谷・豊島で

東日本大震災が契機に

新宿・豊島・渋谷の3区にある大学病院では建物が更新期（築30年超）を迎え、次々と建て替え・新築工事に着手している。いずれも地震に強い建物をめざしている。東京医科大学病院（西新宿）は、研究施設など10棟を解体、新築の16階ビル1棟（来年夏頃までに完成）に集約化させる。今年4月より新築ビル工事に取り掛かる。また東京女子医科大学病院（河田町）では免震構造の第1病棟を建設、慶應義塾大学病院（信濃町）では、新病棟の建設計画がでている。

東京医科大学

16階棟に

北側10棟

青梅街道沿いにある「東京医科大学病院」（西新宿6丁目）は、敷地（全体2万3千平方㍍）の北側にある医局センター、研究センターなど10棟を今年1月より解体。新築の16階建て「新教育研究棟」1棟（敷地面積約千平方㍍）に集約化する。

16階建てビルの建替え工事は4月から着手する。

着工時期は当初予定より3ヵ月ずれ込んだ。

医大の教育施設からなる。それぞれ1957年から61年にかけて建設されており、老朽化が進んでいた。さらに10棟のうち医局センター棟と研究センター棟の2棟は耐震不足に陥っていた。

そのため大学病院を運営する東京医大では建て

完成は来年夏頃となりそうだ。

▼2棟は耐震不足に

解体される10棟のビルは南側にある「病院本棟」（19階建て）など2棟の病院施設をバックアップする職員用の施設と東京

渋谷ヒカリエ26日

渋谷のランドマーク（東）

ヒカリエに続き再開発

東急グループは表参道では4月18日に「東急プラザ・表参道原宿」、渋谷では同26日に「渋谷ヒカリエ」と2つのランドマークビルをオープンさせる。このうち渋谷にできる34階建てのヒカリエは、渋谷駅周辺の再開発プロジェクトの第一弾に位置付けられている。

このヒカリエを皮切りに、来年春には東急東横線とメトロ副都心線の相互乗り入れが図られ、さ